

2022-21 三春ロータリークラブ テーマ  
未来を語り、情熱を持って活動し  
自らも成長しよう!

Rotary Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報
6. 各委員会報告・その他連絡事項
7. 友の見どころ 橋本紀子
8. 県中分区ガバナー補佐卓話  
杉山元巳ガバナー補佐
9. 地区 会員増強拡大委員会からのお願い  
吉田太一地区委員
10. クラブ協議会(年次計画書確認)
11. 閉会点鐘

夏の三春滝桜(令和4年7月2日)

令和4年7月14日(木) 12:30~ 場所: 割烹 八文字屋

クラブ協議会/友の見どころ/ガバナー補佐訪問/地区委員訪問 例会

会長挨拶 橋本 国春

皆さんこんにちは。クラブ協議会例会出席有難うございます。また、本日の例会に県中分区杉山ガバナー補佐等4名の方々のご来訪頂いての例会であります。早速ですが、ここで来訪された方々をご紹介します。最初に、県中分区ガバナー補佐杉山元巳様です。船引ロータリークラブです。次に、県中分区幹事白石正一様です同じく船引ロータリークラブです。次に、地区会員増強拡大・DEI委員会委員吉田太一様、常葉ロータリークラブです。同じく委員の先崎温容様です。滝根ロータリークラブです。本日はよろしく申し上げます。

先週の金曜日八日には、県中分区の今年度第一回目の会長幹事会が開催されました。その中で、皆さんに報告する件として、後程地区委員からお話あると思いますが、会員増強について、各クラブの目標が報告されました。本宮クラブの目標、女性会員を30%にするとの話がありました。三春クラブも改めて、女性会員の勧誘をと思いました。

二番目には、魅力あるクラブに挑戦では、各クラブの会員卓話、ゲスト卓話への取り組み計画が報告されました。三春クラブは年間プログラムの内容で報告しました。また、今年度から常葉クラブも夜間例会を取り入れ、夕食は弁当とのことです。偶然にも三春と同じです。

三番目は、国際貢献についてで、財団と米山奨学会への寄付の件であります。三春クラブの今年度の目標額は、保留にしましたので、本日委員会で額を決めて頂きたいと思っております。最後にもう一点、県中分区の慶弔規定、現規定の弔事の際の供花・花輪一基に加え、分区からの香典5千円としました。これは現状に合わせた改正であります。三春クラブは昨年改正済です。以上が先日の会長幹事会の主な内容であります。本日の例会は盛り沢山でありますので、スムーズに進むようお願いし、挨拶とします。



来訪者

- 県中分区ガバナー補佐 杉山 元巳 様
- 県中分区幹事 白石 正一 様
- 地区会員増強拡大・DEI委員会委員 吉田 太一 様
- 地区会員増強拡大・DEI委員会委員 先崎 温容 様



幹事報告 初見 和俊

- 1. 地区研修委員会セミナー 日 時: 7月18日(月)
- 2. 第3回理事会 日 時: 7月19日(火)
- 3. ゲスト卓話例会  
(株)電通東日本 東北支社次長 佐久間 広人 様  
日 時: 7月28日(木)



友の見どころ 橋本 紀子さん



- 横書き P.4 指定記事RI会長メッセージ
- P.8~P.19 指定記事ストーリーの語り手  
ロータリーの歴史117年にして初の女性RI会長
- P.22 第2530地区佐藤正道ガバナーの横顔
- P.44 日本の食卓
- P.49 バギオ基金第43回バギオ訪問交流の旅
- P.59 指定記事ロータリー財団設立の経緯と現在



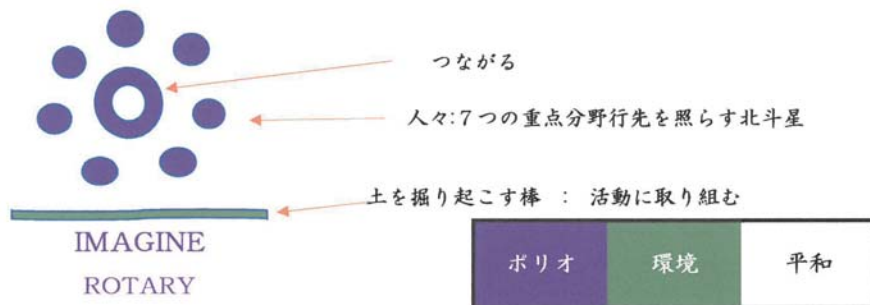
- 縦組み P4 ポストコロナの生命哲学 P. 13 卓話の泉 フレイルは防げる
- P. 18 友愛の広場コロナ禍を逆手にクラブをIT化
- P. 20~P.28 ロータリーアットワーク

県中分区ガバナー補佐卓話 杉山 元巳様



IMAGINE ROTARY ※イマジン (IMAGINE) = 想像

私たちには夢がある。そのために行動する。  
世界に変化をもたらす”イマジン”未来を描く



国際ロータリー2530地区 2022-23年度スローガン

情熱・行動・感動・共有 情熱...熱い想いで 行動...行動を起こし  
感動...心で感じ 共有...共に分かち合う

クラブ活性化に全力で取り組む



## 第一回三春ロータリークラブ訪問

## 【 ご挨拶 】

2022年-23年国際ロータリー2530地区県中分区カバナー補佐に任命されました杉山元巳、分区幹事白石正一です。

分区の役割は、地区と分区・クラブの情報の提供など繋ぎ目としての役割を果たせるよう取り組んでまいりますので、ご支援を頂きますようよろしくお願いいたします。

## 【佐藤正道ガバナーの想い】

“地区は、クラブの御用聴きに徹する”クラブが主役と宣下されて

『ロータリーなんでも相談室』を設けられました。

特に、クラブの活性化を最重点としての活動を示されています。

**活性化には内面的なものと外面的なものがあります。**

(外面的活性化には)

会員増強や地域社会への奉仕活動とロータリー財団への寄付行為などがあり、積極的に取り組むよう奨励されています。

(内面的活性化には)

ロータリーの目的に、ロータリーアンとの出会いにより職業上の高い知識を得ること、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識して職業を通して社会に奉仕して高潔なものにするとあります。最近では、会員増強、財団への寄付行為はロータリーアンの使命として取り組むことが重要と理解をされ皆様が積極的に取り組みをされています。しかし、内面的なロータリーアンの自己成長や活力につながる活動は、コロナ感染防止のため行動を制限されましたが、今年度は積極的に活動ができる環境も整ってきました。カバナーが提唱される(クラブの活性化)を進めるには、クラブ内での例会における『卓話』は、様々な経験豊富な会員の皆様の体験談、外部からお招きするゲスト卓話が最も効果的に活性化につながりますので、積極的に進めて戴きたいと考えます。又、活力の源親睦活動も制限がありましたが、工夫次第ではできます。ロータリーアンへの親睦での投資は明日への活力につながりますので積極的に取り組んでいただきたいと思います。

以上が第一回目のクラブ訪問のご挨拶といたします。

尚、カバナー補佐方針は添付をご確認ください、

2022年-2023年度  
国際ロータリー2530地区

県中分区ガバナー補佐 杉山元巳

## ガバナー補佐活動方針

2022年-23年度佐藤ガバナーの地区運営方針・目標の達成を目指して  
県中分区、各クラブの具体的実践目標を定めて果敢に挑戦する

### ① DEIを積極的に取り入れて会員増強拡大に挑戦

- ※ 多様性・公平さ・個人の尊重の意義を理解して行動を起こし  
会員拡大、退会防止に取り組む
- ※ 将来のクラブ規模とあり方を研究する。
- ※ 目標会員数・・・クラブ別に登録された目標とする

- ①-1 会員増強について、入会することが目標とならないように  
新入会員に寄り添い育てることに取り組む

### ② 分区各クラブの特徴ある活動計画や交流を深め魅力あるクラブに挑戦する クラ

- ※ 活動と成果を予測した奉仕活動に挑戦
- ※ 特徴ある例会を工夫する

- ②-1 会員卓話、ゲスト卓話の積極的実施

- ◆ 魅力ある卓話は、会員以外の参加が可能か検討する  
卓話回数は、前年度実績を参考に決定する

- ②-2 県中分区クラブの“おもしろ例会”を学び工夫する

過去の県中分区の特徴ある例会を紹介してクラブ間の情報を開示する

- ②-3 会員の年齢構成、職業内容を考慮した出席しやすい日時を工夫する

### ③ 活動をより多くの人に知ってもらう情報発信

- ※ 鮮度のある活動の発信
- ※ ホームページ・フェースブックの効果的活用
- ※ 想いを共有できる個人・団体との交流を進める

- ③-1 実施する事業を活用して広報活動を考える

(例) インターアクトなどにクラブ奉仕活動を知らせる工夫

### ④ 国際貢献に取り組む

- ※ ボリオ撲滅への経済的支援に取り組む
- ※ ロータリー財団・米山記念奨学会への貢献

- ◆ ロータリー会員になり会費を納めることで国際貢献をしているという自信を持つ

### ⑤ ロータリー賞への挑戦

- ⑤-1 各クラブで目標となる25項目の中から51%以上の目標を登録して挑戦する



## 地区 会員増強拡大委員会からのお願い 吉田 太一地区委員

### 地区会員増強拡大・DEI委員会からのお願い

地区会員増強拡大委員会

#### 2022-2023年度ガバナー方針

2022-2023年度第2530地区ガバナー佐藤正道ガバナーの地区スローガンは「情熱」「行動」「感謝」「共有」とし、情熱(熱い思い)をもって行動し、感動(成果)を共有(共に分かち合う)しようと述べております。

地区重点目標は「DEIを取り入れた会員増強拡大」DEIを取り込むことによってクラブ環境を整え、現状を分析し、クラブの望む姿を描き、会員の積極的な参加を促しましょうと掲げております。

DEIとはダイバーシティ(多様性)イキティ(公平性)インクルージョン(包摂性・帰属性)の略称で、国、民族、人種、肌の色、男女、宗教、能力、ジェンダー等に拘らずに人と人の繋がりを大切にして行動しましょう。

#### 会員増強の意義

地区会員数は、2001-2002年度は2838名を擁しましたが、2019-2020年度では2288名でのスタートでした。18年前の会員数より550名の会員数減の下にあり、又、少子高齢化のなか、世界の各種奉仕団体も会員数の減少を見ております。このままでは第2530地区に於いても会員数の更なる減少が予測され、そればかりかクラブ数の減少も考えられます。

各クラブ会長はじめクラブ会員全員が一丸となり会員増強を果たすべく、此処に会員増強のお願いを申し上げるところです。

#### 会員増強方法

- クラブでの会員増強の目標計画を設定して会員増強を諮る。
- 意欲的かつ積極的な会員から成る数名の委員会を結成する。
- クラブ会員の退会者の防止に努め、退会者(高齢者等)を予測した会員増強計画を立てる。
- 新会員向けのオリエンテーションを実施する。
- 会員増強にあたり、毎歳未満のクラブ会員が積極的にクラブ入会推薦者を募る。
- 会員基盤の多様性と職業分類の調査を実施し、クラブがどの程度地域社会の実像に反映しているかを分析する(年齢、性別、職業など)
- 特に女性会員の勧誘と、40歳以下の会員及び外国籍の方々を勧誘して増強につなげる。
- ロータリアンにふさわしいと思える友人、知人、親戚、先輩後輩等の方々や、年賀状住所録、携帯電話リスト、受取名刺等を発掘して推薦につなげる。
- 入会推薦候補者が入会の承諾を得た時に、1人で入会するよりも友達と一緒に入りませんか、入会者を勧誘して頂くことも入会者増につながります。



## クラブ協議会 年次計画書確認



●クラブ運営委員会



●奉仕プロジェクト委員会



# Smile Box スマイルボックス

- 県中分区ガバナー補佐 杉山 元巳さん
- 地区会員増強拡大・DEI委員会委員  
吉田 太一さん  
会員増強の御協力をお願い致します。
- 橋本 国春さん  
皆さんこんにちは。本日の例会には杉山ガバナー補佐を始め多くの方々のご出席を頂いての開催です。ご来訪頂いての開催を祝してスマイルします。
- 佐久間 英一さん  
多数来訪者を記念して。誠にありがとうございます。よろしく御指導の程よろしくお願い申し上げます。
- 三瓶 一壽さん  
杉山G補佐、吉田地区委員、本日はようこそ三春RCへ。よろしくお願い致します。
- 橋本 紀子さん  
杉山ガバナー補佐様、白石幹事様のご来訪に感謝してスマイル致します。一年間宜しくおねがいします。
- 福原 義守さん  
杉山G補佐、白石県中分区幹事、吉田太一地区委員、先崎温容地区委員のご来訪を歓迎してスマイルします。
- 影山 吉則さん  
本日は杉山分区ガバナー補佐、白石分区幹事、吉田地区委員、先崎地区委員、ようこそ三春RCにお越し下さいました。今年一年、どうぞよろしくお願い致します。
- 県中分区幹事 白石 正一さん
- 地区会員増強拡大・DEI委員会委員  
先崎 温容さん  
三春RCの益々のご隆盛を心からご祈念いたします。
- 初見 和俊さん  
杉山県中分区ガバナー補佐、白石県中分区幹事、吉田、先崎両ゲストの来訪を祝して。
- 川又 暉之さん  
県中分区ガバナー補佐杉山様、県中分区幹事白石様、地区会員増強拡大DEI委員会委員吉田様、先崎様、今日はご来訪ありがとうございます。ご来訪に感謝して。
- 白岩 良子さん  
ガバナー補佐杉山様、幹事白石様、今日はありがとうございます。一年間お世話になります。地区増強委員の吉田様、先崎様、今日はありがとうございます。
- 増子 博保さん  
杉山ガバナー補佐、白石分区幹事、吉田地区委員、先崎地区委員、ようこそ三春RCにおいで下さいました。皆様方のご来訪を祝してスマイル致します。本日は宜しくお願い致します。
- 山口 進さん  
県中地区ガバナー補佐杉山元巳様、分区幹事白石正一様、DEI委員吉田太一様、先崎温容様の来訪を歓迎して。

本日も多くのスマイルありがとうございました。  
計 23,000 円

